

おんじゆく

11

1993年11月

第361号

千葉県御宿町役場



岩和田小・岩和田保育所年長組の合同もちつき大会

みんなで「ふれあい」「支えあう」

住民参加で根付いてきた

心豊かな福祉の町づくり



10月の「男の料理教室」

高齢化が急速に進むわが町では、住民のみなさん一人ひとりが、健康で生きがいのある暮らしができるよう、各種施策を展開しています。

昨年から実施している高齢者の生きがいと健康づくり事業をはじめ、町社会福祉協議会を中心とした「地域福祉ネットワーク事業」。さらには、民間ボランティアの方々による心温まるサービス事業などきめ細かな活動が行われています。

今月は、根付き、広がりはじめた町の福祉活動を紹介いたします。



ふれあいの日に行われた「カラオケ大会」

世代を超えて

ふれあい活動

高齢者の生きがいと健康づくり事業

高齢者が、いつまでも健康

の事業を実施しています。

で生きがいのある毎日を過ごせるようにと、町では平成四年度から県の「高齢者の生きがいと健康づくり推進モデル事業」の指定を受け、グラندوقゴルフ大会やパッチワーク教室、「ふれあい講演会」など

なかでも、グラندوقゴルフには、毎回百人以上の参加者があり、高齢者の腕前もなかなかのもの。ホールインワンも飛び出すそうです。また、不用の端布を利用したパッチワーク教室も人気で、ここで

作った作品が郡老人クラブ作品展で入賞するほどの出来ばえです。

この「生きがいと健康づくり事業」は、高齢者だけの事業ではなく、世代を超えたふれあいを通して、高齢化社会における暮らしの知恵を持つと、小学生が参加しての「たこづくり」や「竹トンボづくり」。一般の方々の「カラオケ大会」なども行われています。

あなたも、参加してみませんか。

町の福祉施策と呼応

住民と一体となった

福祉活動を展開

町社会福祉協議会

一方、町には、社会福祉法人となって二十五年を迎えた町社会福祉協議会（石田行雄会長）があり、町の福祉行政との連携を図り、住民の皆さま

んと共に具体的な福祉活動を積極的に実践しています。

主な事業は、寝たきりの状態にある方への「入浴車派遣事業」や高齢者・障害者のための電動リフト付ワゴン車「ゆうあい御宿号貸出事業」といった町の委託事業のほか、七十歳以上の独り暮らしの方を対象にした「ふれあい会食会」や高齢男性のための「男の料理教室」など独自の事業も数多く展開しています。

また、こうした活動を支えているのは、民間ボランティアの方々です。現在、町社会福祉協議会に登録しているボランティアは、二百人を超えており、食事サービスや芸能活動、訪問活動など、さまざまな分野で活躍しています。



ボランティアによる配食サービス



小学生と高齢者との交流会
— 特別養護老人ホーム「外房」にて

広がるふれあいの輪

学校教育にも福祉活動

こうした住民レベルの福祉活動の輪は、町内の学校にも広がっています。

本年度、福祉推進校に指定された御宿小学校では、以前から実施してきた高齢者を招いての「ふれあい給食」に加え、毎月学年ごとに町内の特別養護老人ホーム「外房」を訪問し、入所している高齢者との交流を深める活動をはじめました。

御宿町では御宿家政高校、御宿中学校、岩和田小学校の三校が既に福祉推進校の指定を終了していますが、いずれも指定期間中に始めたボランティア活動を継続しており、まさに「みんなで「ふれあい」支えあう」福祉の町へ、一歩ずつ前進しています。

土地と家屋の

評価替えについて

土地と家屋については、三年ごとに評価替えが行われます。次の評価替えは、平成六年度に行われます。

平成六年度の評価替えから宅地は、地価公示価格の七割程度を目標に行われます。

土地の評価には、公的土地区画整理が行われるものだけでも評価といわれるものだけでも評価とされるものがあります。

(一)地価公示価格(国土庁)
(二)相続税評価額
(三)固定資産税評価額
(大蔵省・税務署)
(自治省・市町村)

表 1

前年度の課税標準額 × 負担調整率 × 税率 = 当年度の税額		
区分	評価の上昇割合	負担調整率
住宅用地	3.6倍以下のもの	1.05
	3.6倍を超え、4.8倍以下のもの	1.075
	4.8倍を超え、6.75倍以下のもの	1.1
	6.75倍を超え、15倍以下のもの	1.15
	15倍を超えるもの	1.2
非住宅用地	2.4倍以下のもの	1.05
	2.4倍を超え、3.2倍以下のもの	1.075
	3.2倍を超え、4.5倍以下のもの	1.1
	4.5倍を超え、10倍以下のもの	1.15
	10倍を超え、18倍以下のもの	1.2
	18倍を超えるもの	1.25

※評価の上昇割合は、平成6年度評価額を、原則として平成3年度評価額で除して得たものです。

などがそれぞれ価格が異なっている現状にあります。このため、これらの相互の均衡と適正化を図ることが土地基本法第十六条に明記されました。

これにより平成六年度からは、地価公示価格を基に宅地について相続税評価額を八割、固定資産税評価額七割程度を目標に評価替えは行われます。

が、今回の固定資産税の見直しは、土地評価の均衡化・適正化を図ることが目的であり増税を目的とするものではありません。

固定資産税評価額を地価公示価格の七割程度に評価することは、現在の評価額が上昇することになります。

納税者の税負担の増加を極力抑制するため次のような軽減措置が講じられます。

〔土地関係〕
一、住宅用地の課税標準の特例措置が次のように拡充されます。

(一)一般住宅用地は、課税標準額を二分の一から三分の一に減額します。

(二)小規模住宅用地は、課税標準額を四分の一から六分の一に減額します。

二、評価の上昇割合の高い宅地に対する暫定的な課税標準の特例措置が次のように設けられます。

(一)上昇率が一・八倍を超え四倍以下のものは課税標準額をさらに四分の三に減額します。

(二)上昇率が七・五倍を超えるものは課税標準額をさらに二分の一に減額します。

三、宅地について、よりなだらかな税負担となるような負担調整措置がとられます。

このような措置により、平成六年度から八年度までの各年度分の宅地の固定資産税は表1のとおりとなります。

〔家屋関係〕
地方税法の改正により税負担が軽減されます。

現在課税対象になっている家屋は課税標準額を三%減額します。

(税務課)

「僕たちの地球を守ろう」

作文コンクールで

石井あずみさん(御宿中三年)が

環境庁長官特別賞を受賞

石井あずみさん(御宿中三年)が、「僕たちの地球を守ろう」作文コンクールで環境庁長官特別賞を受賞し、十一月十三日に環境庁において行われた表彰式で、広中長官より直接表彰状を授与されました。

このコンクールは、「私たちの地球の大切さを子供たちに考えてもらいたい。また、子供たちが環境について思っていることを大人たちに知ってもらいたい。」という主旨で行われたものです。



「豊かな長寿社会」
作文コンクール最優秀賞作品

海と一緒に輝いて

御宿中学校二年

葉田由希子

「おじいさん、この頃、おじいさんの釣ってくる魚が少なくなつたね。」

と聞いてみました。信じられない事ですがマリンブルーに覆われた美しい海に油が浮いていて魚が死んで、それがまた海に浮いているんだと言うのです。

「昔は、うんと魚がとれたものだけどなあ。」

この一言が、私の心に鋭く刺さつたのです。めっきり漁獲量が減っているのです。そんなおじいさんは、なんだか小さく見えるのです。

私のおじいさんは今年、七十歳になりました。自分では若いつもりなのでしょう。トラックや自転車で行ったり来たり、毎日港と我が家を往復しています。年をとっていま

ごちゃ書いてあり、文字や絵は、もう薄くなっています。表紙は、おじいさんの手あかで光っていました。

「これはな、漁のあった日の方角、その時の場所を忘れないための目印の山、そして時刻や風向きだ。」

と教えてくれたことがありません。漁をする度に書いておいた日誌は、今ではおじいさんの大切な宝物になって、いつもおじいさんと一緒にです。

小さな頃から不思議に思っていたノートは秘密だったので、漁の大きなカギとなって、何十年の間おじいさんと一緒に漁に出かけていたのです。何十年もかけておじいさんが作った宝物だったので、そう思うと、おじいさんの汗のしみ込んだノートはおじいさんの歴史であり、私達のために働いてくれた人生なんだとノートを見るたびに思います。

葉田丸が、潮風を横切って太平洋の荒波に立ち向かっていく限り、おじいさんには「笑顔」というもう一つの、すばらしい宝物があるような気がします。

海の上で働き続けたおじいさんは、海が大好きで、漁のない日でも一日一回海を見に行きます。おじいさんと海は離れることのない大切な関係なんだと思います。

だからこそ、汚れた海を見るのは、おじいさんにとってつらい事なのです。

海がきれいだと、輝くようであればおじいさんももっときらきらと輝くと思えるのです。

おじいさんが日誌を見ながら明日の漁の事を考えている時は、声をかけられないくらい真剣です。長い間の経験と日誌が明日の漁を決めるからです。そして、思い通りの漁ができた時は、本当にうれしそうに帰って来ます。

「ただいま。」

の声もはずんでいっているのです。おばあさんは、おじいさんが漁に出た日は窓から港に入りする船を見えています。波の間のおじいさんの船を見つけると、大急ぎで港に行きます。おじいさんの魚を下ろすためです。少しでもはやく、すこしでもおじいさんの労力を減らしてあげたいという、おばあさんの思いだろうと考

えます。おじいさんと共にお互いを思いやって生きてきたからできる生活なのです。だから、漁獲量の変化に一番敏感なのはおばあさんかもしれません。

でもおばあさんは、あたり前のように元気に送り出し、帰りを待っています。

美しい海を愛し、やさしい思いやりをもって生活しているおじいさん、おばあさんが私は大好きです。

「いつてくるよ。」と元気に出かける姿を見ると私は、

「気をつけてね、いつてらっしゃい。」

と答えながら今日も大漁で、にこにこして帰ってくる姿を祈ってしまうのです。

元気に働くおじいさんとおばあさんの姿は、私に働くことのすばらしさ、人を思いやることの大切さを教えてくれます。

葉田丸がいつまでも海を走る元気な姿を、おじいさんには見せてほしいと思っっています。それは、それが私達家族にとって一番の贈り物だと思っ

青年海外協力隊 体験記（タンザニア）

⑥

「アサンテ・サーナ」

保健婦 鶴岡 章子

「日本とこんなに違う?」(2)

私の任地はタンザニア共和国のちょうど真ん中。首都ダルエスサラームから内陸(西)へ約三百キロメートルにあるキロサ町という小さな町から、さらに十キロメートル離れた村で、村の名前はイロンガ村という。

ここに赴任して驚いたことは、自分の住まいが、私が働く事務所の中にある客室であったこと。客室と聞くと、何でもそろっているように思うが、ここでも問題があった。バス・トイレがあっても水が出ないため、トイレは使用后、バケツに貯めた水を流すしかなく、お風呂はやはりバケツの水で



水汲みのひと休み

行水をするしかなかった。そして、一番の問題が、部屋に流し台がなく、炊事はどこでどうするのだろうか?ということだった。事務所の外に水道はある。でも、水量は少なく、三時間から半日かかって蛇口から滴り落ちる水をバケツに貯める。仕事に出かける時は、朝出かける前に必ず蛇口の下にバケツを置いておく。しかし、どういうわけか、水が全く出ない時がある。そんな時は、事務所から二百メートル程離れたところにある水道まで水を汲みに行かなければならない。ここでも水が手に入らなければ、五百から六百メートルも離れた川が水源地。なにしろ水を手に入れるのが困難なので、洗濯は週に一度、多くて二回。洗濯をしない日は、炊事・トイレ・行水で使う水は、バケツ(二十リットル)三杯分におさえた。この二十リットルのバケツで水を運んでくるのだが、あまりの重さでバケツの柄が手にくいこんでくる。二十メートル運んでは手を持ちかえてひと休み。タンザニアの女性は小さい頃からの訓練のおか

げで、二十から三十キロの荷物は頭に乗せて、うまくバランスをとって、うまいで簡単に運ぶことができる。私はそんなこととはできないので、手で運ぶしかない。バケツの柄にタオルをぐるぐる巻いても、両手に四つずつの固い豆ができてしまった。そして、川から水を運んでくる時は、いくらバケツに蓋をしても運ぶ距離が長いので、蓋の隙間から水がこぼれ家に着くまでに水が半分くらいまで減ってしまう。「これだけ痛い思いをしても成果はこれだけか!」と、とても情けなくなり、とても悔しい思いをした。

これだけ水が貴重だと、雨が待ちどおしくなる。大雨が降れば夜中でもとび起きて、家の軒下にありったけのバケツや洗面器やボールを並べる。屋根に樋が付いていないので、雨水を貯めるには少々時間がかかるが、川の水よりきれいな水を手に入れられるし、水汲みの仕事も減るし、雨の日は大喜びであった。洗濯はそのうち川でするようになった。水は汚いが水量を気にせず使える。時には洗濯を終えると髪まで洗ってしまう。近所の人達が食器や体を洗い、牛や



川で行水をする子どもたち

豚が通り抜ける川の水を飲料水にするには、さすがに抵抗があったが、他に水が手に入らないのだから仕方がない。バケツで運んだ水を一〜二日放置し、細かい土砂やゴミを下に沈殿させて、上から静かにすくい、沸かして飲む。食器を洗う時は、一度石けんをゆすいだ水を次の器、また次の器へと移し、最後にきれいな水をかけて洗っていくのである。

日本では水道の蛇口をひねれば、水やお湯をふんだんに使える。シャワーも使えるし、湯舟に入り、たくさんのお湯に肩まですっぽり入ることもできる。しかし、ここは日本ではない。ここはタンザニアだ。タンザニアの暮らしをすればいいんだと、私は頭を切り換えた。でも、この生活に慣れるまでしんどかったのは事実である。

安藤義信さん

夷隅地方

社会教育功労者表彰を受彰



十一月十九日、勝浦市で開かれた第二十八回夷隅地方社会教育振興大会において、安藤義信さん(岩和田)が、長年の御宿町社会教育委員としての活躍(平成元年からは御宿町社会教育委員長)と、夷隅地方社会教育連絡協議会会長としての功績が認められ、夷隅地方社会教育功労者表彰を受彰されました。

勇気と実行力讃え

「小さな親切」

善行者を表彰

十一月三日、文化の日に公民館で開かれた「町民文化のつどい」において、平成五年度「小さな親切」運動の善行表彰が行われました。

今回、善行賞を受けた方は町内外の皆さんから推せんされた二十二名の中から選ばれた、一団体和五名の方です。

は、立て付けの悪い戸や障子、雨戸等の修理やペンキ塗りなどをしてくれた。

▽中村 達雄さん(久保) はじめは窪岡 満さんの手伝いをしてきていたが、植木仕事が得意だといふことで、独居老人の家の植木を日曜日返上して手入れをしてくれるようになった。

▽麻生 久子さん(新町) 自ら歴史民俗資料館の五倫文庫の整理を行い、多数の町民から感謝されている。

▽麻生 とよさん(久保) 御宿駅のバス停で、事故にあって倒れ出血多量の患者の応急処置をし生命を救った。

▽日置 佳代子さん(布施小学校五年生) 夏の暑い日、落とし物を探して歩き、自宅近くまで歩いて帰ってきたところ、重い荷物を持った見知らぬおばあさんに出会い、反対方向になるにもかかわらず、バス停まで荷物を持ってあげた。



善行表彰を受けた皆さん

▽御宿小学校六年生 (五十四名)
御宿小学校正門前の道路及び側溝の清掃を町民の一人として、又は、学校を愛する一人として、町の清掃の日に積極的に活躍し、美しい町づくりに協力することができた。

▽窪岡 満さん (久保) 独居老人の家屋の手入れを快く引き受け、日曜日を返上して

町消防団

ソフトボール大会

十一月十四日(日)に、町営グラウンドにて、消防団のソフトボール大会が開かれました。消防本部をはじめ、各分団九チームで試合が行われました。好プレーあり、珍プレーありの好試合の連続、優勝は

新町・第二分団でした。最優秀選手賞は、同じく第二分団の斉藤広一さんでした。

大会結果は次のとおりです。

- 〔優勝〕新町・第二分団
- 〔二位〕久保・第一分団
- 〔三位〕六軒町・第三分団



優勝した第2分団・新町チーム

来年度は日本の教科書を

中心に展示します

歴史民俗資料館

歴史民俗資料館では、昨年五倫文庫百周年記念事業の一環として、世界の教科書展を

らも、たくさんの人達が来館され好評でした。

各国の教科別に企画展示を行いました。今年に残り科目の音楽科(七月一日〜八月二十日)と図工科(九月一日〜十月三十日)の展示会を終了いたしました。御宿町以外か

万二千冊、国別では世界七十ヶ国の教科書が保管展示されており、平成六年度は形を変えて、

1、日本教科書全般(江戸時代より平成まで)

年金は請求しないと

受けられません

— こんなときには請求を

六十歳になって国民年金の保険料を掛け終わり、ほっとしている人は数多くいらっしゃると思います。その中で、六十五歳になると自動的に老齢基礎年金が支給されると考えておいての人はいませんか。年金は本人からの請求がなければ支給されませんので、六十五歳になりましたら、住

所地の市区町村役場に「裁定請求書」を提出してください。年金手帳、印かん、預金通帳など(詳しくは市区町村国民年金担当課で相談のうえ)をお持ちください。

国民年金には、このほか六十五歳になるまでに障害者になってしまったときには障害基礎年金、ご主人を亡くされ

2、日本の植民地などで使われた教科書(満州・朝鮮・台湾・南洋委任統治地など)

3、世界各国の教科書の詳細(国別)

4、外国に於ける日本人小学校の活躍

等を企画展示してゆきたいと考えております。

平成五年には待望の御宿町史も完成いたしましたので、これを機会に御宿町の歴史などを勉強しにいらっしやいませんか。

来館をお待ちしております。

母子家庭になってしまったときには遺族基礎年金、第一号被保険者(学生、農業、自営業の人など)だけに寡婦年金や死亡一時金といった年金や一時金があります。

これらの年金も本人の請求がないと支給されませんので、該当していると思われる方は、ご請求、ご相談ください。

国民年金の手続きやご相談は、市区町村役場国民年金課または社会保険事務所で行っています。

クリーン
アップ
おんじゆく

粗大ゴミ収集 回収量は四十一トン

十一月六日、八日、十一日、十七日の四日間にわたり実施しました粗大ゴミ収集の結果について報告します。

今回の総回収量は、別表のように四十一トンで、前回(本年五月)に比較し、五十パーセントの減少になっています。

回収量(排出量)の増減は、当日の天候にも左右されますが、一般的には、秋期よりも春期回収時に多量に排出されます。粗大ゴミについて、町回収時における収集量は減少していますが、年間総排出量は増加傾向にあります。昨年

春秋二回による回収量は百五トンですが、年間総排出量は二百八十五トンです。この差の百八十トンは、各自が自分で清掃センターに持ち込んだ粗大ゴミの重量です。

種類別に見ますと、自転車や家庭電化製品(テレビ・冷蔵庫・洗たく機)などが多く出されています。排出された中にも、まだ使用可能なものも多く目につきます。資源の再利用は、即ゴミの減量化を意味します。皆様のご協力をお願いします。

地区名	今回	前回 (本年5月)
岩和田	5.6	9.5
六軒町	4.3	5.9
須賀	3.2	7.8
浜	3.3	6.9
新町	4.8	9.5
久保	5.0	10.0
高山田	1.2	3.3
上布施	6.1	4.8
実谷七本	7.2	4.9
御宿台	0.3	0.2
合計	41.0	62.8



環境クイズの様子

楽しさいっぱい 「ぼくら地球っ子講座」

参加を希望しています。

「ぼくら地球っ子講座」

今後の予定

〈第二回〉

月日 平成六年三月二十五日(金)

場所及
内容 手賀沼親水公園、船橋リサイクルセンター

などを見学

〈第三回〉

月日 平成六年六月五日(日)

場所 公民館ホール
内容 人形劇「スーホの白い馬」

〈第四回〉

月日 平成六年十月上旬

場所 公民館調理室(予定)
内容 牛乳パックで紙づくり、水質試験などの実験学習

〈第五回〉

月日 平成七年二月上旬

場所 役場(予定)
内容 五回の学習のまとめと体験発表

十一月二十一日(日)、町公民館で第一回「ぼくら地球っ子講座」が開催されました。趣旨は、小学生を対象に、私たちの身のまわりの環境から地球環境へと視野を広げ、環境を大切にしたい住みよい町、住みよい地球をつくってほしいというものです。

およそ五十人の小学生と、PTAの皆さんを含め、七十名ほど参加しました。「地球という星」についてのビデオ観賞、環境クイズやゴミのおはなしなど楽しく行われました。

地球っ子講座は、リサイクルグループ「かもめ」の皆さんが主催し、町や教育委員会、PTAの皆さんなどの協力により行われました。今後、延べ五回にわたり下記プログラムのとおり開催される予定です。

今、学校教育においても、いろいろな面で環境についてのおはなしや、きれいな環境づくり活動が広く行われていますが、子供たちがあらゆる機会を通じて楽しく学び、接することは大切なことであると思います。会では、今後とも一人でも多くの子供たちの

彫刻家・飯田善國へいたる

画家としての思索

ゆるぎ やすひろ

(インディペンデントキュレーター)

昨年十一月から今年一月にかけて、御宿町六軒町の月の沙漠記念館で、彫刻家飯田善國氏の初期の絵画作品に焦点をしばった貴重な展覧会が開催されました。「飯田善國展―画家としてのプロフィール―」という展覧会でした。御宿町と財団法人五倫文庫とが共同で主催し、町の方々へも広く周知されたようですから、展覧会をご覧になった方も少なくないと思いますが、他の都道府県的美術館学芸員や美術関係者もこの展覧会に足を高くぶなど、専門家の関心も高かったことを示していました。

飯田善國さんは国際的に活躍している彫刻家として、今日広く知られています。また岩波新書の『彫刻家 創造へ

への回想を、「出会いの風景」という朝日新聞全国版の文化欄に連載されたコラムに飯田さんは書いたこともあり、一九四三（昭和十八）年、慶応義塾高等部に入學しましたが、一年もたないその年の十二月、学徒出陣で戦地へおもむくことになりました。彫刻家 創造への出発』の第二章「戦場の記憶」には、この時の中国戦線での痛根の思いが静かに語られています。しかもそれは日本が無条件降伏をした後の、一九四五（昭和二十）年十一月三日のことなのです。多くの有為の青年が、停戦後に本来なら武装解除され、早ければ帰還の途についていてもおかしくない戦争終結後に、自己收拾能力を喪失していた日本の軍隊と中国の内戦という事情のなかで、無用の戦闘を余儀なくされるといふ、何とも皮肉な出来事でした。

飯田さんは一九四六（昭和二十一年）年になって、ようやく復員することができました。出征のとき、中国へ向かう船に乗船する前夜に博多の本屋で購入した『プールの彫刻

作品集』は、けっきょく一度も開かれずに上官に他の私物とともに焼却され、無一物で帰還したのでした。慶応大学に復学し、美学美術史を専攻しました。「もし、生きて還れたらアーチストになろう、誰が何と言おうと自分の途を行こう」という戦地での決心を、飯田さんは実行にうつします。一九四八（昭和二十三）年に慶応の文学部を卒業すると同時に、東京芸術大学油絵科に入學しました。美術学校を出れば誰でも画家や彫刻家になれる、というようにいかなかったことは自明のことです。飯田さんの場合は、その深い思索の姿勢がアーチストへの道を具体化していったと言えるようです。一九五二（昭和二十七年）年三月に東京芸術大学を卒業してから、思索と制作の緊密な相互関係が、つぎつぎと作品として結実していきま

の八重洲通」「新宿の夜の空」「夜の馬」などを含む約二十点が出品されました。月の沙漠記念館での展覧会にも展示された「平和島夜景」「夜景―ネオンのある夜」などを見ると、それらはまだ「夜の景色」を即物的に描写したものであったと言つてよいように思います。

しかし、空も海も木々もそれぞれに光輝く昼でなく、すべて闇に塗りつぶされてしまう夜に目をむけたことが、現代の画家としてとても重要な出発点でした。慶応大学に復学した翌年の一九四七（昭和二十二年）年から、飯田さんは東京の目黒区中目黒に住んでいました。「夜景」を描きはじめた頃は、新宿や八重洲や平和島（羽田附近）など、いわば特定の場所の「夜景」を描きに行っていたわけですが、しだいに自分の居住地に近い目黒川周辺で「夜景」を掘り下げるようになります。そして作品も絵画としての密度を高め、闇を普遍的なものとしてとらえ表現することができてきたように思われます。目黒川という特定の場所に極限し、その夜の現実に集中すること

を通して、その現実を超える普遍的な闇の本質に肉迫できたということとです。「目黒川夜景」という題をつけられた一連の作品からは、闇の本当の恐ろしさが伝わってくるようです。これらの作品は一九五四（昭和二十九）年の第二回個展で発表されました。

今世紀はじめの北欧の画家ムンクに「叫び」という作品があります。この作品に充満している不安感は、何によつて喚起されるのかを考えてみたのですが、ひとつはゆらゆらと揺らめく全体の描線と、もうひとつは誇張された遠近法、そして黄や赤など不協和音的色彩、これらが全体として作用しているように思いました。飯田さんの「目黒川夜景」は、色が全体として青や紫の暗い色で、深い憂愁を感じさせます。川面に強いグラデーションを描きこんだ作品には深い恐怖感も感じられます。描線は揺らめくどころか、むしろ確信に満ちて直線的に力強く刻まれています。誇張された遠近法だけが共通の部分かも知れません。しかし闇の中の誇張された遠近法は、

どこへすいこまれていくのかわからない現代の不安を、強くかきたてているように思えます。飯田さんは何度もくりかえし目黒川の夜景に向き合っている現代の不安に正面からぶつかつていったのだといえるでしょう。

一九五五（昭和三十）年、東京銀座のサエグサ画廊で開催された第三回個展に出品された「坐つた女」「二つの瓶」「片方の長靴」などは、夜の闇の中に見据えられた個々の存在への問いということになるのかもしれない。あきらかに闇をつきぬけ、その先への視線が感じられます。しかし「目黒川夜景」の作品群に見られる現実を超える普遍性への肉迫の延長に、やはりこれらの作品も位置づけられる内容をもっています。黒々とした長い影をおとしている「坐つた女」に、私はとくにそれを強く感じます。「R氏とK嬢」や「マドモアゼルA」などにも、音をたてて消滅していくような流動性のある影のようなものが主人公にまわりついでいます。しかもK嬢にい

たつては、黒い実物の布が顔の部分に貼りつけられて、影が実体を消去してさえるのです。これらの作品のほとんどが、一九五四年から五五年にかけて制作されたものでした。

「夜」についての飯田さんの思索は、もともと戦争とその後への自己の存在をめぐって投げかけられ、問いかけられてきたものでした。「夜」をテーマとする多くの作品を軸とする三回の個展の後に、飯田さんの戦争そのものをテーマとする作品が制作され、発表されました。岩波新書には次のように書かれています。「私の戦争画『A』『B』二部作は、私の内部にくすぶっていた複雑な感情と思考の交錯、衝突、複合から生れた。『戦争―文明の没落』は、戦争をひきおこす構造を内包している文明というシステム全体への批判として描かれた。『戦争―鎮魂歌―思い出す人々』は、戦争でたおれた兄・友人・その他になつかしい人々を主題にして構成された、鎮魂のためのタブローであり、自分の魂を

描かねばならなかった。」とこの二部作は、東京銀座の村松画廊で発表されたとき、それぞれ「文明の虚偽と没落」「戦争―過ぎ去つた人々へ」と題されていきました。自らの戦争体験を基盤とする強靱な批判精神と人間への思慕が作品化されています。一九八五（昭和六十）年十二月、イギリスのオックスフォード近代美術館が開催した「再構成―日本のアヴァンギャルド（前衛）」（一九四五―一九六五）展に出品されたこの「戦争」二部作は、イギリス側から高い評価を与えられました。

村松画廊のグループ展にこの作品を出品した翌年、一九五六（昭和三十一年）年の十一月、飯田さんは日本を離れました。一九六七（昭和四十二年）十一月に帰国するまでのちょうど十一年間、ローマ、ウィーン、ミュンヘン、ベルリンを経た長い旅でした。そして飯田さんは、彫刻家としての自己の途を発見し、既に彼地でその土地を代表する作家としての活動も展開して、日本に帰国してきたのです。

以上

役場職員

企業研修レポート

町では、今年度から「企業研修」という職員研修制度をつくり、実施しています。

これは、職員を民間企業(おもにサービス業)に派遣して、その厳しさを体験させ、また、サービスのノウハウや仕事に対する取り組み方などを学ばせ、住民サービスに生かしていこうというものです。

今年度は、五名の職員が企業研修に派遣されました。今回はその内、最初に研修を受けた二名の研修報告です。

大竹伸弘

商工観光課

五月六日より七月三十一日までの約三ヶ月間、東京丸の内にある三菱商事株式会社に入社して研修を行いました。

商社というと外国との輸出入に関する仕事をイメージしますが、国内においても多くの分野の業務を行っています。また取り扱うものも物だけで

なく、住宅や都市の開発に関する事業、文化やレジャー施設に関する業務、コンサルティング等、さまざまです。

こうした多岐にわたる業務の中で、研修先では主に北海道においての工業団地開発・分譲を担当されている方と一緒に仕事をさせていただきました。

三ヶ月という短い期間ながら私なりに感じたのはまず他からの信用を非常に大切にしている点でした。こうした姿勢は個々のスタッフの努力だけでなく、技術、法律など専門スタッフを設けるなど組織づくりにも反映されていました。

また、広範囲にわたる業務により情報量は多く、これに前に述べた信用とともに他に影響力のある点であると感じました。

今回のように町の職員を研修生として受け入れるのは初

めての試みであったようですが、私にとって大変貴重な経験になりました。

米本貴志

税務課

(研修先) 西武百貨店 船橋店 (期間) 平成五年五月一日～

七月三十一日 (研修テーマ) 百貨店での人と人との関わり合いの原点である「相手の立場にたった応対マナー」を学習する。

私は学校を卒業して以来、今現在四年間この御宿町役場に勤務しており、他の一般企業についてはまったく無知でした。

この不景気の中、私たち公務員は、すぐそれが自分たちの生活に反映する人はあまりいないように思われます。しかし、今回お世話になった西武百貨店などは景気に左右され、たとえ今日売れたとしても、明日は売れるかどうか分からない世界(利潤追求の世

界)にいます。この様な中で接遇を目的として研修に参加した私が最も興味をひかれたのは、百貨店の経営戦略でした。売上がなければすぐに自分の昇給・生活に反映してしまいうため、いつも企業は時代の流れを読み、どうしたら消費者ニーズにこたえることができるか常に研究しています。現代人は新しいものが好きであるので、一昔前の商品だと見向きもしないため、常に一歩先を進んだ経営戦略を行い、それと同時に他の百貨店と販売競争をしていかななくてはならない。これらのことを企業間の競争といっても過言

ではないと思う。常に相手がいいて、それにいどみ、勝っていかなくてはならないから。私たち公務員も利潤追求の世界とは目的が異なりますが、時代の流れを読むことのできる目を持たなくてはならない。なぜなら、百貨店を消費者が評価するのと同様に住民が行政を評価している時代、一歩先に進んだ行政を推進していかななくてはならないと思います。

この研修によって自分に無かったもの、西武百貨店で学んだすばらしい点について心に刻みながら、これからの生活に活かしていきたいと思

ます。

です。

大晦日に「渚の火祭り」

フラメンコショーも

十二月三十一日、午後九時

より、渚を炎で彩り、マリソリゾット御宿のさらなる躍進を期した「渚の火祭り」が中央海岸で開催されます。

当日は、原酒「渚の火祭り」や、するもん汁などのサービスマあります。

▽午後九時 オープニング

▽午後九時半 九基の大焚松に点火

▽午後九時四十分 「神楽ばやし」「鬼面太鼓」「フラメンコショー」

▽午後十時半 フィナーレ

年末年始特別警戒取締り

警察では、事件事故を防止するため、十二月十日から一月十日までの間、年末年始特別警戒取締りを実施します。この時期は、心のスキを狙ったひったくりなどの犯罪が多く発生します。

皆さん一人ひとりが防犯に心掛け、明るい新年を迎えましょう。

〈侵入盗の防止〉

○外出するときは、隣近所にひと声をかけて、必ず戸締まりをして出かけましょう。

○ドアや窓には、主錠の他に補助錠をつけましょう。
 〈オートバイ盗及び自転車盗の防止〉

○オートバイから離れるときは、必ずエンジンキーを抜き、ハンドルロックをして、さらにワイヤー錠を併せて使用しましょう。

○自転車には、住所・氏名を書き、防犯登録をしましょう。(防犯登録は各自自転車店で扱っています)
 〈ひったくりの防止〉

○大金を持ち歩くときは、肌身に付けて周りに十分注意しましょう。

NTT 勝浦営業所閉店のお知らせ

永い間ご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

たが、この度、NTTの経営改善の一貫といたしまして、勝浦営業所が平成五年一月二十八日をもって閉店することとなりました。

長年にわたりましてご支援ご協力をいただきましたことを、ここに深く感謝申し上げます。

なお、電話の移転、お申込み等のお問い合わせは次のと

- おりでございます。
- 電話の各種ご注文・お問い合わせは、局番なしの1116
- 電話の故障・お話し中調べは、局番なしの1113
- 電話番号のご案内は、局番なしの1104
- 電報のお申込みは、局番なしの1115
- 電話料金のお問い合わせは、62局の2992番

○自転車の前かごには、ハンドバックや貴重品を入れておかないようにしましょう。
 〈少年の非行防止〉

○子供の持ち物、行動、服装について、いつも関心を持ちましょう。

○子供の行先は、いつも確認しましょう。
 ○普段から子供の交友関係を把握しておきましょう。
 ○子供の小さな悩みにも、真剣に聞いてやれるよう、親子の対話を持ちましょう。

おんじゆく俳壇

伊藤 信雄

日の昇り月逃げてゆく芒原

吉田 子陽

おしろいの渦むばかりを見て

散歩

佐藤 光生

燃えつきて日輪溶くるすすき

原

艶去りし芒のまろみ小春風

大森 和子

ひろごりを見せつ、流る鯛雲

櫻谷 敬蔵

猪鼻 とき

渋滞も銀杏並木の中たのし

岡田まさし

金色堂らでん細工も冷やかに

大谷 伸

久方の友と夕餉のさんま汁

滝口 こう

門川の緋鯉真鯉や櫛紅葉

岡田つる子

よく見れば今年も零余子こぼ

れみし

田辺 致孝

夕映に見とれて冬の里の湾

吉田ゆたか

過ぎし日の想ひや遠し曼珠沙

華

星野 倭子

天高く食欲いでし箸の先

土井 久恵

娘等の居て手順おくれる冬支

度

岩瀬 京子

魚干し布団も干して浦住ひ

石田ゆき緒

千網も揺れ蟹が家の懸大根

訂正

十月号で誤字がありましたので次の句に訂正いたします。

暮れのこる柵にもたれるて秋

思

土井 久恵

き

秋の陽ざしの中にゆれを

り

留袖にサンダル履きにて足を

庇い甥の婚儀の席につらなる

君塚 正子

おんじゆく短歌

鶴岡 はつ

さ庭辺に赤く色づきしほづ

雨やみておちゆく夕日の光さ

萩原 晴子

して紫苑の花の淡くにほへる

低き木も高きも被ふはやと瓜

冷夏の庭先あまた実の垂る

狭庭辺に散りしく萩は降りつ

のる雨に流るる色をとどめて

半澤 克己

あかつきの光は障子にかげを

さし台風情報当りたるらし

壁に掛けし彌勒菩薩のブロン

ズ像にぶくやさしく部屋にし

ずもる

斉藤 月子

鈴虫もこほろぎも鳴く部屋内

に風流よと夫と笑ひぬ

一人しか子を生まぬ吾に四人

目の懐妊嫁は口ごもり告ぐ

大島喜平次

今宵の計一つちがひの四人衆

われ今生の一人となりぬ

明けくれに感謝にありてけふ

もすぐ恙なき日の明日を祈ら

む

1月・2月保健事業

事業名	期日	場所・時間など
布施健康相談	1月6日(木)	新久井青年館 9:30~11:30
乳児相談	1月11日(火)	保健センター 13:30~15:00
一般健康相談 食生活相談(高血圧)	1月14日(金)	公民館 9:30~11:30 保健センター 13:00~15:00
麻しん	1月18日(火)	保健センター 13:00~13:30 (H4.1.1~H4.12.31生)
岩和田健康相談	1月21日(金)	岩和田青年館 9:30~11:30
妊婦教室(Fコース) ①	1月26日(木)	保健センター 13:30~15:30
②	2月2日(木)	※電話又は窓口にて申し込み
③	2月9日(木)	受付—1月24日(月)〆切り

●健康ワンポイント●

くしゃみ・鼻水・せき・頭痛・発熱などの症状をひきおこすいわゆる“かぜ”の80~90%はウィルスの感染によるものです。

“かぜ”をひかないためには…①かぜウィルスを吸い込まないよう、人混みやかぜをひいている人との接触を避ける。②手洗い・うがいをしてウィルスを洗い流す。③規則正しい生活とバランスのとれた食生活・適度な運動でウィルスに負けない抵抗力をつける。④過度の暖房・厚着を避けて、温度変化に体を慣らすように、また、湯ざめや汗・雨による体の冷えに注意すること。…がポイントです。

お年寄りや赤ちゃんなどは抵抗力が弱いので家族みんなで注意をしてあげましょう。

町保健婦

おんじゅく119

10月中

火災件数 1件(5件)
救急件数 16件(178件)

内訳 { 交通事故 4件(36件)
急病 8件(95件)
その他 4件(47件)

()内は1月からの累計です

法務相談所を開設

とき 12月22日(水)
ところ 御宿町地域福祉センター
相談員 法務局一宮支局長

交通事故発生状況

11月21日現在

発生件数 50件
死者数 3名
傷者数 66名

数字は1月からの累計です

人間は、だれでも「幸福な生活を送る権利」を持っています。これが人権といわれるもので、人間が人間らしく生きるために、なくてはならない権利です。

法務省と全国人権擁護委員連合会では、十二月四日から十日までの一週間を「人権週間」として、人権についての正しい理解と、相手の立場を考えた明るい社会を築くため各種の行事を行っています。

町では十二月二十二日、町地域福祉センターにおいて、相談所を開設します。

◎家庭のもめごとで苦勞している。

◎近所のトラブルで悩んでいる。

◎土地や家屋の問題で困っている。

その他いろいろな心配ごと

発行責任者 千葉県御宿町
編集者 滝口栄蔵
電話 0470(68)2511

人口	
10月31日現在	
男	3,842 人
女	4,287 人
計	8,129 人
世帯数	2,681 世帯

十月届 男二 女二 計四
地区 死亡者 年令
須賀 伊藤 博人 62
" 渡部 きよ 84
久保 松本 勇 71
岩和田 平賀 綾子 80

お悔み申し上げます



をお持ちの方は相談においでください。

当日は、午前十時から午後三時まで、人権擁護委員と、法務局一宮支局長が、みなさんの悩みごとの相談にあたります。

(町住民課)